日本画像学会 2012 年度第 2 回技術研究会(通算第 115 回)開催のお知らせ

『 Inkjet as No.1 ? 』

- インクジェットはプリンティングの覇者になれるか -

インクジェット技術を利用したコンシューマー市場が成熟期を迎えつつある中，日本画像学会インクジェット技術部会では次なる進化の方向性について様々な機会を通じて議論してまいりました．4 年前の drupa2008 で始まった広大な印刷市場に向けてのインクジェット技術の新たな挑戦が，今年の drupa2012 では大きく進展し実用的な製品となって多数登場してきました．またデジタルファブリケーションなどの産業応用分野においてもインクジェットはその中核技術として研究開発がますます盛んになっています．

このように他のプリンティング技術に比べ多様な応用分野への高いポテンシャルを持ったインクジェット技術は，特長を活かして応用領域を拡大[**Expansion**]しています．また，技術的課題に取り組み，プリンティング技術におけるポジションをより強固にしようと進化し，他のプリンティグ技術が圧倒的な強みを持つ市場にも果敢に挑戦[**Challenge**]を続けています．

今回の技術研究会ではこのような取り組みが結実し，果たしてインクジェット技術がプリンティング技術の覇者となり得るのか，覇者になるためにはまだ多くの課題が残されているのか，それはどのようなものか，改めて考えてみたいと思います．多数の方のご参加をお待ちしております．

□ 開催日時 2012 年 9 月 28 日(金) 10:00-16:50

□ 場所 日本化学会 化学会館ホール(7F)
〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 TEL: 03-3292-6161
御茶の水駅(JR・中央線／総武線，地下鉄・丸の内線／千代田線)下車徒歩 5 分
地図 → http://www.chemistry.or.jp/kaimu/office/map.html

□ 座席定員 120 名

□ 参加費 会員 6,000 円，非会員 9,000 円，学生 2,000 円(カラー予稿集含む)
会場にて当日お支払いください．会員の方は会員証・維持会員証を，学生の方は学生会員証または学生証をご提示ください．

□ 参加申込 下記の日本画像学会技術研究会参加申し込みサイトから事前に申し込みをお願いします．
http://www.isj-imaging.org/event/tech_seminar/2012_smr_115.html

****** プログラム ******

受付開始：09:30 より

10:00-10:10 開会の挨拶 (インクジェット技術部会)

Expansion

10:10-10:55 ●インクジェット・ラベル・プリンティング 北原 強 (セイコーエプソン)
10:55-11:40 ●次世代高速捺染プリンター NassengerPRO 1000 前川原 稔 (コニカミノルタ IJ)
11:40-12:25 ●インクジェットプリンタとインクの特長と広がるワイドフォーマットや産業用途への応用
大西 勝 (ミマキエンジニアリング)

12:25-13:30 - 昼休み (65 分) -
13:30-14:15 ●ライン型高速インクジェットプリンタの進化と導入市場について 岡田 富行 (理想科学工業)

Challenge

14:15-15:00 ●デジタル印刷向け色材について 山岡 徹 (BASF ジャパン)
15:00-15:15 - 休憩 (15 分) -
15:15-16:00 ●多様化する印刷物の脱墨性について ～インクジェット印刷物の脱墨性～
細川泰孝 (ライオン)
16:00-16:45 ●電子写真技術とインクジェット技術 深瀬 康司 (日本画像学会，元富士ゼロックス)
16:45-16:50 閉会の挨拶 (インクジェット技術部会)

プログラム等の変更に備え，日本画像学会ホームページで最新の情報をご確認ください．
http://www.isj-imaging.org/isj.html

企画，運営: 日本画像学会技術委員会 インクジェット技術部会
一般社団法人日本画像学会 The Imaging Society of Japan, ISJ
〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内 Tel: 03-3373-9576, Fax: 03-3372-4414